

帝王切開で生まれた赤ちゃんのスケジュール表 赤ちゃんのご誕生おめでとうございます

生後日数 項目	日齢0	日齢1	日齢2～4	日齢5～退院日
目標	体温・血圧・脈拍などが安定している、哺乳ができる、排便排尿がある、検査値に問題がない			
処置 薬剤	ネームバンドをつけます	毎日お臍を消毒します		午前中退院です
	保育器に入ります	コットベッドに移ります		日齢5: ビタミンK剤を内服します
	臍の緒を切りクリップでとめます	お臍のクリップをはずします		
	ビタミンK剤を内服します			
検査	採血・レントゲン・エコー検査があります	採血検査があります	日齢3: 採血検査があります	日齢5: 採血して先天性代謝異常症等の検査をします
	身体計測をします	1日1回、体重測定をします(通常、お風呂の前に測定します)		
			日齢3: 頭囲測定をします	
栄養	初回哺乳は 時間後からになります(その後3時間毎の哺乳になります) 日齢3以降: 赤ちゃんが欲しがる時に哺乳するようになります(100～200ml/Kg/日) 直接哺乳は早くて日齢1から始まります			
清潔	羊水をよく拭き取ります	日齢1: 体を拭きます	日齢2以降: お風呂に入ります	
指導 説明	赤ちゃんについての説明があります	日齢1以降: お母さんの状態に合わせて、授乳・おむつ交換・抱っここの方法について説明します		
	ミルクの補充について説明をします		日齢3: お風呂・お臍の消毒・爪きりの方法・体温測定について説明します	日齢4以降: お母さんにお風呂とお臍の消毒をしていただきます
	ベッドネーム・ネームバンドの確認をします	日齢4以降: 母児同室が始まります		
	窓越し面会について説明をします		母児同室での環境と面会方法について説明します	退院日: 医師から退院時の説明があります
	病衣伝票・先天性代謝異常症検査 申し込み用紙をお渡します		赤ちゃんが欲しがる時に哺乳する方法を説明します	臍箱をお渡します 母子手帳をお返します
観察	生後12時間までは2時間毎に観察します	1日3回、その他適宜 検温をします ※検温や検査のため、母児同室中に赤ちゃんをお預かりすることがあります		
		哺乳状態を観察し、母乳の哺乳量を測定します (お母さんも哺乳の状態を一緒に見ていきましょう)		
	毎日排尿・排便回数と性状を観察します	(お母さんも排尿・排便の性状を見ていきましょう)		
	毎日お臍の状態を観察します			

- このスケジュール表は、あくまでも目安です。赤ちゃんの状態により変更することがあります。
- 困ったことや気になること、分からないことなどがありましたら、いつでも医師・看護師に声をかけてください